〈東文研・ASNET共催セミナー〉

空飛ぶマダム・バタフライ

～JAL創業時のおもてなしと日本へのまなざし～

Flying with Madame Butterfly
Japan Airlines' Kimono-Branding in the 1950s

日本航空の「スチュワーデス」は、かつて着物姿でドリンクをふるまっていた。1954年に、初の国際定期線である東京−サンフランシスコ便が就航すると、機内でも広告でも、和のおもてなしを押し出していく。空のオリエンタリズムを仕掛けたのは、一体誰、そしてなぜ？

◆ 日　時：　2015年 10月 22日（木）17:00-18:00

◆ 報告者：　中野嘉子氏（香港大学　日本研究学科　准教授）

◆ 会　場：　東京大学　本郷キャンパス内　東洋文化研究所　1F ロビー

※ 報告は日本語で行われます。

ASNET

東京大学
日本・アジアに関する教育研究ネットワーク
Network for Education and Research on Asia